

日本万国博覧会記念公園シンポジウム2023

「日本人」の内と外 ― 異文化接触を語り合う

1970年大阪万博およびそれ以後の50年間の日本における異文化接触とその受容のあり方を検証し、日本人にとっての「内」と「外」の認識をあらためてふりかえるとともに、これからの時代に求められる私たちの世界とのかかわり方について考えます。

日 時：2023年10月28日（土）13時30分～16時30分（開場13時）
会 場：国立民族学博物館 みんなくインテリジェントホール（講堂）
定 員：350名（要事前申込・先着順）
 ※千里文化財団のWEBサイトでライブ配信あり。申込不要。

参 加 費：無料

受付・詳細：https://www.senri-f.or.jp/expo_symposium2023/

お 問 合 せ：公益財団法人千里文化財団

TEL：06-6877-8893（土日祝を除く 9時～17時）



主催：公益財団法人千里文化財団

共催：大阪府、国立民族学博物館

協力：公益財団法人関西・大阪21世紀協会

登壇者 橋爪 節也（大阪大学名誉教授）、井上 章一（国際日本文化研究センター所長）、ウスビ・サコ（京都精華大学全学研究機構長）、吉田 憲司（国立民族学博物館長）



art bridge

もっと身近にインクルーシブアート



貸出予定作品：有田京子「てんてんおぼけ」

関西・大阪21世紀協会は、アート作品の貸出しを通じて、多様性を尊重し支え合う、生き生きと暮らせる社会の実現を目指すプロジェクトを、この秋スタートします。

art bridgeには、アートによって作者と社会のつながりを広げていきたいという思いが込められています。

本プロジェクトは、障がいのある方を中心とする多様な背景を持つ作者の、力のあるアート作品を貸出し、身近に置いてもらうことで、その多様な感性に触れ理解を深めてもらうとするものです。

貸出しの際の負担金の一部を作者に還元することで、障がいのある方の自立支援等にもつなげていきます。

アートを介して、みんながお互いを尊重し支え合う、インクルーシブな社会の実現に貢献していきたいと考えています。



詳細はWEBにて（11月頃公開）
art-bridge.jp

いのちをつなぐ

Supported by **SARAYA**



Arts Support Kansai



こちらから簡単に
寄付ができます



アーツサポート関西の芸術・文化支援

HEART & ARTは、アーツサポート関西が進める芸術・文化支援のためのご寄付を集める取り組みです。お寄せいただいたご寄付は、アーティストや文化団体支援に充てられます。みなさまからのご寄付をお待ちしています。

寄付には税の優遇措置が適用されます。

HEART & ARTは公益財団法人関西・大阪21世紀協会が行うアーツサポート関西の取り組みとして行われています。

詳しくはアーツサポート関西ホームページへ ▶ <https://artssupport-kansai.or.jp/>



関西・大阪21世紀協会賛助会員
入会のお願い

関西・大阪の活性化のため、皆様のご支援をお願いします。

会 費（何口からでも結構です）

■法人会員 1口につき年会費10万円

■個人会員 1口につき年会費 1万円

特 典

1. 協会が発行する刊行物の配布

2. 協会が主催する各種セミナーなどへの案内

3. 賛助会員の参考となる情報・資料の提供など

お問合せ（公財）関西・大阪21世紀協会 総務部（TEL.06-7507-2001）